

選挙制度について

深沢 幸子 議員

議員 18歳以上の今後の主権者教育はどのようにするのかがか。

総務部長 選挙の出前授業で積極的に啓発していく。

議員 商業施設や駅などに共通投票所を設置してはいいかがか。

総務部長 共通投票所設置は、検証と研究をしていきます。

障がい者等支援について（視覚障がい者）

議員 専門性が高い意思疎通支援、代読、代筆など技能研修に取り組みたいかがか。

健康福祉部長 様々な研修の機会を通して職員の資質向上に努めていきます。

議員 行政の印刷物等、障がい者、高齢者に対する情報発信は大活字に取り組んではいいかがか。

健康福祉部長 大活字による情報提供は大変有効と認

鳥獣保護法改正後 久米原 孝子 議員 の有害鳥獣対策について

議員 農作物を荒らしたり生活に大きな被害を受けているタヌキやハクビシンに対して、当市で鳥獣被害ハンドブックを作成したり、市民の皆様にご注意すべきこと、タヌキやハクビシンを増やさな

ための対策をお知らせできませんか。

市民生活部長 野生鳥獣の生態と被害の原因を整理し、被害を防ぐためのポイント等を分かりやすく記載した対応マニュアル等を作成しまして、市民の皆様に対して広く周知してまいりたいと考えています。

議員 被害対策を行っている自治体もあります。有害鳥獣に指定されているハクビシンに対して龍ヶ崎市として早急に対策が必要と考えますが市長の考えをお伺いします。

市長 市民の皆様が安心して生活を営んだり農作物に被害を与える有害鳥獣につきましても、対策が重要であると考えているところですが、他自治体の事例、先進事例も参考にしながら有害鳥獣対策に関する今後の研究課題としていかなければならないと考えています。



▲ハクビシン

掲載以外の質問項目

◆高齢者福祉サービスの向上について

◆遠距離通学の対応について

◆龍ヶ崎市地域公共交通網形成計画について

非核平和事業の推進について

金剛寺 博 議員

議員 非核平和都市宣言に基づく事業を伺います。

市長 平和首長会議に加盟、毎年被爆資料・写真を展示、中学生を被爆地に派遣する事業を実施しており、引き続き非核平和事業の推進に取り組んでいく。

議員 封筒に宣言を入れる。被爆アオギリの植樹など各地の取り組みを参考に当市ではいいかがか。

総務部長 現在の取り組みを根づかせ、拡充していくことが重要。

議員 平和教育の現状と推進について伺います。

高齢者運転免許自主返納支援について

議員 高齢者の足の確保と業について伺います。

市民生活部長 コミュニティバスの無料乗車券進呈は4年間で217名と増加している。

健康福祉部長 「高齢者外出支援利用料助成」「市内宅配サービス」を実施している。

掲載以外の質問項目
◆「アルコール健康障害対策基本法」に基づく支援について

若者・子育て 山宮留美子 議員

世帯住宅取得制度について

議員 2年前に提案して出来たこの施策の現状と実績について答弁を求めます。

都市環境部長 平成27年は102件、平成28年8月現在で69件の実績です。交付決定額は合計で2540万円です。

議員 交付を受けるにあたってはいくつかの条件をクリアしなければならぬのは当然ですが、今の時代、晩婚化に伴う出

関東鉄道バスについて

議員 市は今現在、関東

鉄道バスについてどのような要望をしているかお聞きいたします。

市民生活部長 ダイヤの

編成や便数の増加、ICカードの早期導入など利便性の向上について要望しています。その成果として来年度よりICカードの導入が予定されてい

- ◆掲載以外の質問項目
- ◆防災対策について
- ◆道の駅について

義務教育9年間 油原信義 議員

連続した学びのある教育

議員 つくば市のつくばスタイル科は総合的な学習の時間の目標を踏まえつつ、つくば次世代型スキルの育成を目標とする教科であり、自然・地域素材、大学・研究所、先進的ICT、小中一貫による学びの連続性という教育資源を活用しながら、8つの内容、環境、キャリア、歴史文化、健康安全、科学技術、福祉、豊かな心、国際理解に係る学習を9年間系統性のあるカリキュラムで授業を展開し、思考に関するスキル、行動に関するスキル、手段・道具を活用するスキル、世界市民としての力、つくば次世代型スキルを育んでいます。9年間の教育を通して身に付けた

力・目指す子ども像を共有化して、系統的な教育を行う9年間を見通した弾力的・効果的な龍ヶ崎市独自のカリキュラムを編成・実施する、このことが重要ではないか。

教育長 カリキュラムの作成にあたっては、地域の特色や児童生徒の実態を十分に考慮し、目標や育むべき能力、取り扱う内容を精査することが重要。本市でも、小中一貫教育の研究を進めております。間違っではないのは小中一貫教育が目的ではないということ、小中一貫教育を通しながら、どういう力を育てていくとすることが非常に大事。その実践研究の過程で、地域の産業や自然環境、歴史・文化・教育施設、人的素材等を活用した龍ヶ崎市独自の学習スタイル・カリキュラムの再編成についても積極的に検討してまいります。

- ◆掲載以外の質問項目
- ◆豊かな感性・郷土を愛する心を育てる高岡市「ものづくり・デザイン科」の取り組みについて
- ◆富山型デザインサービスと居場所づくりについて

札野章俊 議員

地方創生交付金について

議員 地方創生加速化交付金の取り組みはどうなっているのでしょうか。

総合政策部長 駅前こどもステーション管理運営につきまして1718万2000円の内示があり、手続きを行っております。議員 現在取り組んでい

空家等対策について

議員 空家対策に関する進捗状況を教えてください。

市民生活部長 苦情が寄せられた空家等は66件で、そのうち市からの助言や指導などによって22件で何らかの改善を確認し、うち6件は空家の解体が完了しております。

- ◆掲載以外の質問項目
- ◆介護士の育成について

議員 空家の活用に関して国土交通省は所得が低い人向けに空家を活用し、家賃を一部補助する方針を発表いたしました。他県

道の駅について

福島 正明 議員

議員 市民との意見交換会では道の駅そのものの機能や内容についてよりも、牛久沼全体を活用したほうが良いという意見が大半であった。まず、道の駅ありきではなくて牛久沼全体の活用計画が第一で、その一環として道の駅を整備していくべきと考えるのがいかがか。

市長 道の駅はもう既に進めているため同時並行になるが、速やかに牛久沼の全体計画についても作成をしていかなければならないと考えている。

議員 民間が事業として取り組むとすれば初期投資、つまり施設の整備費の回収も含めて売上利益から捻出していくということが常識である。しかし、道の駅の場合は初期投資は税金で賄われて、設置後の経費だけを算入し計画に入れていくという考え方がほとんどであ

り、結果、向上意欲の薄さから経営に行き詰まる事例が多い。この辺の財政負担の在り方についてどのように考えるか。

市長 道の駅の持つ公共性というものを踏まえ、費用対効果ではかれない部分もあるということを確認しながらも、運営するからには赤字にしていかなければならない。将来のリニューアルの経費については、黒字分の利益から捻出していくべきと考える。

議員 民間のノウハウを導入し、民間活力をいかに活かすかにかに主眼を置いて計画を進めて頂きたい。



▲道の駅の標識です

防犯灯の電気料金、市で全額負担を！

後藤 敦志 議員

議員 県南10市中8市が防犯灯の電気料金を全額若しくは一部を市が負担している。防犯灯の市内全域LED化に当たり今までどおり自治組織負担とした考え方は。

市民生活部長 近隣自治体では、防犯灯電気料金を自治体が負担している状況は把握している。総LED化に伴い、電気料金の減額、蛍光灯の交換も不要で地域の負担も大きく軽減されたことから、これまでの枠組みのもと、改めて電気料金について検討はしていない。

議員 電気料金を全て市負担とした場合、年間コスト増は。

市民生活部長 本年9月分の電気料金をもとに算出した場合、年間で1064万5200円。

議員 年間1000万円の負担増であれば、防犯灯の高い公共性を考えれば、市で全額負担すべき。防犯灯

の受益者は、電気料金を負担している自治組織会員だけではなく、加入率低下や公平性の観点からも、20年後を見据えて、防犯灯の電気料金負担のあり方の検討を。

市民生活部長 地域での様々な防犯活動を行う中で、設置場所について地域の皆さんで話し合うことでも地域の防犯意識は高まる。地域からの要望によって市が防犯灯の設置を行い、設置された防犯灯の電気料金負担を含めた維持管理を地域が行うという現在の枠組みは、防犯灯を適正に設置し、事業として持続的に実施していくことに、最も効果的なものであると認識している。

掲載以外の質問項目

- ◆骨髄ドナー登録の推進について
- ◆性的少数者への施策について

龍ヶ崎うなぎの養殖について

後藤 光秀 議員

議員 「うなぎ発祥の地」として、もつと力を入れるべきという観点からうなぎの情報発信とプロモーションについて伺います。

総合政策部長 公式サイトやるぶ龍ヶ崎に掲載しています。うなぎ発祥の地というブランドイメージを活かし、効果的に情報を発信して認知度向上や人口増加に繋げるよう検討したい。

議員 市内で養殖が実現できれば、道の駅プロジェクトも戦略としてプロモーション強化となると考えます。廃校利用や公共施設の

再利用としても活用できると思いますし、観光物産店や加盟店舗の商店街などの活性化にも期待できる。うなぎの養殖について、積極的に取り組んで頂きたい。

市長 今、うなぎが遡上しているか調査をしております。龍ヶ崎でとれたうなぎを龍ヶ崎のうなぎ屋で食べられることは、うなぎ発祥の地として売り出す場合これ以上ない環境になってくると思います。養殖ができるか研究も含め、プロモーションをしていくことは大切であると思います。

議員 スマートフォンのカメラとGPSを活用したデジタル情報をバーチャル体感できるもので防災情報や観光にも親和性が高い。ポケモンGOで爆発的人气アプリーとなったARを活用したプロモーションについて

以前も提案しましたが、現在の見解を伺います。

総合政策部長 AR技術は非常に注目と関心が集まっていますと承知しています。より効果的に推進するための技術としてARの活用場面を研究して参りたい。

AR(拡張現実)当地プロモーションについて

先送りの駅名改称事業について

大野 誠一郎 議員

議員 消費税増税の再延期が6月1日、安倍首相から発表されたことにより、駅名改称事業賛成の立場、反対の立場の4人の議員から「6月議会」で質問があったが、答弁の際には先送りの明言をしなかったにもかかわらず、議会最終日に「先送り」を発表したがその経緯は、どのような経過を踏まえ、会議で決定したのか。会議録はあるのか。

市長 会議、庁議の議題として議事録が残っていないということかもしれませんが、けれども、様々な形で議論をしてきました。

議員 庁議で決定したということではないですね。

市長 最終決定は庁議で行いました。

議員 直近、「情報公開」で会議録を閲覧しましたが「先送り」の決定についての会議録はありませんでした。会議録はないということですね。

ふるさと龍ヶ崎 戦略プランを実現するためには

石引 礼穂 議員

議員 当市の最上位計画である「ふるさと龍ヶ崎戦略プラン」を実現するためには、このプランのグランドコンセプトを明確にし、市民に分かりやすく伝えること、そして最終的には龍ヶ崎に住みたい、住んでいて良かったと思える市民が増える。つまり定住人口を増やしていくというランディングポイントが全職員に共有され、前向きに取り組める環境、その環境の中で成長できる人材をつくっていくかなければならないと考えます。この点について市長の見解をお伺いします。

市長 市民に市が何をしているのかを明確に示した上で、市の職員が意識を共有し事業を進め、市民の理解を得ていくことは大切であると認識しています。情報共有のネットワーク化しながら、縦軸・横軸で力強く事業を推進し、職員の資質の向上、それぞれの持つて

いるスキルをアップしていくための努力も、大変重要なことだと思っています。市民の皆さんのご理解をいただき、市の職員の熱意を感じていただきながら、市のグランドコンセプトをわかりやすくお伝えしながら事業を進めていく。

これは議員ご指摘のとおり、このような形で政務をしていかなければならないと強く感じています。

議員 仕事柄、多くの企業をみていますが、トップ、つまり経営者の姿勢一つで企業は驚くほど変化します。当市のトップである市長の姿勢に今後期待しています。



▲成長できる人材を

◆市民への情報開示について

防災対策について

伊藤 悦子 議員

議員 熊本地震では犠牲者の7割の37人が家屋の倒壊によるものです。家屋の耐震化は急務です。家屋全体の耐震補強は費用が掛かります。いざという時逃げ込むことのできる家屋の一部を耐震化するシェルター工事の補助を提案します。

都市環境部長 検討を進めているが、国の補助事業の対象にならないのが課題。近隣市町村の状況を調査し研究したい。

議員 大災害時には市独自

蛇沼の自然を守るために

議員 蛇沼の淵に新たに設置計画がある太陽光発電は提案中の太陽光発電に関する条例中の抑制区域になる。事業者へどう指導するか。貴重な蛇沼の環境を守るために市が買い取る考えは。都市環境部長 事業者には条例を踏まえた対応をしている。土地の買い取りは抑制する。

市民生活部長 開発許可に関する意見書には、良好な自然環境を阻害しないよう適切な措置を講ずるよう意見を付し提出する。

◆就学援助の拡充について

牛久沼の「道の駅」について

大竹 昇 議員

議員 県は「稼ぐ観光」をテーマに掲げました。道の駅開発にあたって、当市の生物多様性戦略はどのようになっているか。

あり、26年度6・8、27年度7・4で27年度目標値7・2を超え、牛久沼の環境基準値は湖沼Bに指定されており5・0となります。

都市環境部長 茨城県は生物多様性戦略を策定し、課題に霞ヶ浦、涸沼、牛久沼など動植物の種構成の変化や生活排水対策等を講じることをかかげております。県内では東海村だけが独自に策定しています。

議員 自然環境は観光事業に大切な財産で環境が経済を生む時代です。企業活動による生物資源利活用や水環境保全活動への支援、環境教育の機会創出についてお聞かせください。

議員 県や4市での生物多様性戦略の策定に臨むために、牛久沼の自然環境調査はどのようになっているか。

都市環境部長 牛久沼漁業組合と共同して、ウナギやフナ等の稚魚の放流。馴染小学校の場合、牛久沼の水質調査を行っております。

都市環境部長 当市は牛久沼に流入する河川の水質調査を6回、県も牛久沼湖心及び出口で12回継続実施しております。

議員 第3期牛久沼水質保全計画の平成23年度からのCODや環境基準値の経緯経過をお話し下さい。

掲載以外の質問項目

- ◆農業問題について
- ◆中核的な地域コミュニティについて

龍ヶ崎スタイルの教育を目指して

椎塚俊裕 議員

―先生が子どもと向き合うために―

議員 市内小・中学校の先生の勤務時間の実態についてお示しください。

ただ、研修を続けることとで教員の資質が必ず身につけてくると考えています。

教育部長 1カ月平均で80時間以上の時間外勤務をした教師は平成27年度の当市のデータで、小学校で全254人中約4人、中学校では全155人中約50人です。1カ月に80時間の時間外勤務だと月22日勤務として1日平均4時間弱の時間外勤務をすることとなり、毎日21時ぐらいいまで約12時間在校する状態になります。

教育委員会としては、学校と教育委員会が一体となつて、まとまりのある龍ヶ崎市の教育を築き上げていきたいと思っております。そして毎朝、子どもの前に健康で笑顔で立てる先生がいつもいる学校、今後も教職員一人ひとりの支援にあたっていきたい。

議員 忙し過ぎる先生が子どもに向き合うための仕組みづくりと教育に選抜と集中という考え方について伺います。

議員 みんなで学校を、地域も含めこの問題を改善していかなければいけないと思えます。そのためにも教育長のリーダーシップに期待します。

教育長 子どもとどう向き合うか、向き合う時間をどう確保するのか、これは永遠の課題で子どもが、学級が、校長が変わるとなると、また1から出直していく。

掲載以外の質問項目

- ◆当市の指定金融機関のあり方について

道の駅基本構想について

山崎孝一 議員

議員 本年4月道の駅プロジェクト課が新設され、龍ヶ崎市の駅基本構想が公のものになりました。そこで私は、平成27年度に全国モデル道の駅に選定され、「関東好き道の駅」の第1位に選ばれ、年間180万人の来場者と18億円の売り上げを誇る群馬県の川場村にある道の駅(川場田園プラザ)を視察してきました。

様との意見交換会を実施したところです。本市が整備する道の駅の独自性ですが、牛久沼に隣接し、目の前に広がる牛久沼の豊かな水辺の景観を活かしたゆつくり安らげる休憩ポイントとしていくことが、他の道の駅には無い独自性になるものと考えております。市民の皆様との意見交換の場においても、滞在時間を長くする仕掛けづくりや牛久沼の活用について多くの意見をいただいておりますので、牛久沼を活かした取り組みについても基本計画策定の中で検討してまいります。

誇る要因は「来場客の滞在時間が2時間半」という数字に表れております。周辺の観光資源に頼るものではなく、道の駅そのものを選びすぐられたコンテンツがあるということですが、

議員 引き続き継続し具体化されますようよろしくお願いいたします。

議員 当市の道の駅計画の進捗状況について具体的な独自性が伴っているのかをお聞きます。

議員 引き続き継続し具体化されますようよろしくお願いいたします。

総合政策部長 関係機関及び市内関係団体による道の駅整備に係る検討会議を立ち上げると共に、市民の皆様

◆当市の水害に対しての対応体制について

◆当市塗高地区がけ崩れの復旧状況について

道の駅について

糸賀 淳 議員

議員 道の駅の具体的な整備コンセプトは。

総合政策部長 24時間利用できる駐車場とトイレの休憩施設、道路情報や観光案内といった情報提供施設、地域の産品等を販売する地域連携施設が基本で、比較的商業施設的な性格が強いものになると考えている。

議員 最近公表された調査によれば、外国人旅行者の関心が最も高まった日本の都道府県で茨城県が2位に

議員 人事評価の中心的仕組みである目標による管理チャレンジシートについて、目標達成度と賞与の関係についてご説明を。

総務部長 人事評価の結果は100点満点で点数化をし、全体の上位25%の職員については、翌年度の6月期の勤勉手当を上乗せして支給している。これに対し

ランクされている。さらに、外国人旅行者の県内人気観光施設等のトップは牛久大仏だ。茨城県南地域が注目されていることを踏まえて、訪日外国人を意識した道の駅も考えてはどうか。

総合政策部長 訪日外国人の利用等について、ゲートウェイ機能ということを生かして、この道の駅に取り組んでいけるか検討してまいります。

職員の人材育成について

て、低評価の職員については減額して支給している。

議員 設定される目標の難易度や評価に対して、どのように公平性と客観性を担保するかが重要で、最終的には上司(評価者)への信頼に帰着する。意欲、やる気を持続させることに腐心してもらいたい。

介護難民を出すな！(第5弾)

杉野 五郎 議員

議員 一人暮らし高齢の方2082人、老老世帯の方は7430人おられるとのことですが、その方たちが高齢者施設等へ入所、または病院へ入院することになつてしまった場合、当該施設等から身元保証人を求められますか。その実態は、もし、求められた際、頼る家族等がない場合、どうなりますか。

健康福祉部長 身元保証人等は90%以上が必須とされています。また、身元保証人を立てられない場合、利用を認めない介護施設は約30%、病院で約23%という調査結果です。身元保証人がいない場合ですが、弁護士やNPO法人等が行っている身元引受人サービス等を利用する方法があります。

議員 高齢になると情報にうとくなり、細かい判断も

困難になります。認知症になつたら尚更です。一人暮らし等の方たちを対象とした身元引受人の代行サービスを行政が社会福祉協議会で行つてはいかがですか。

健康福祉部長 身寄りのない高齢者が今後増加していくことを考えると、自治体や公的組織も含めた新しい保証の在り方が必要であると認識しております。

議員 身元引受人も含め幅広く高齢者安心生活事業を行っている自治体もあります。当市での早急なる実現を要望します。



▲市が身元保証人の代行サービスを！

◆龍ヶ崎市道の駅整備事業業について

◆龍ヶ崎市営霊園基本構想について

防犯カメラの設置について

坂本 隆司 議員

議員 現在、龍ヶ崎市内に防犯カメラは何台設置されているのでしょうか。

市民生活部長 現在は犯罪の早期検挙を目的とした防犯カメラが8基、公園や小中学校・公共施設等の保全管理等を目的としたものが94基の合計102基を設置しております。

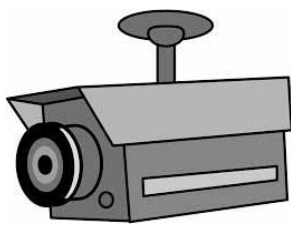
議員 近年、住宅侵入や車の盗難、不審者情報も多くなつています。今後自治会等で防犯カメラの設置を考えている自治会等への対応はどのようにしますか。

市民生活部長 現在、自主的に防犯活動を実施しているなど、一定の要件を満た

議員 龍ヶ崎市を知るためにも、龍ヶ崎市に泊まって頂く「龍ヶ崎の宿」を検討してみても。東京オリンピック・パラリンピック時の日本人向けの宿泊先として準備をしましょう。

市民生活部長 民泊事業につきましては、国や他自治体の動向を見据えながら調査研究してまいりたいと考えております。

民泊支援事業について



▲防犯カメラ設置の助成を